

# 自然と人の共生を科学する 新潟ジュニアドクター育成塾

## 育成塾の目的

新潟や近隣県の意欲ある小中学生を対象に、生物多様性などの課題をグローバルな視点で理解し、自然と人間を愛し、共生を実現する未来の科学人材を育成します。新潟大学を中心に、連携大学（福島大学、新潟薬科大学、新潟工科大学）と県内の博物館・植物園・企業などが協力して、地域の特色を活かした教育プログラムを提供します。

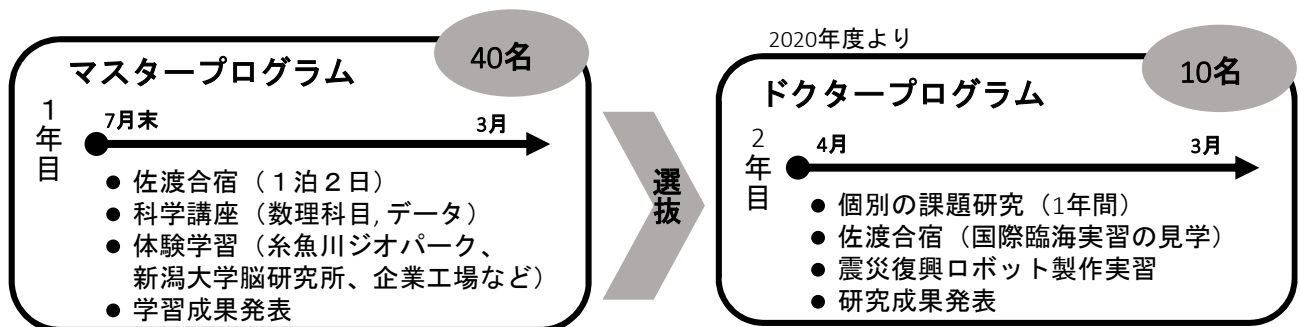
この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業（2019年度～2023年度）に採択されています。

## 育成塾の概要

本育成塾では、算数や理科への好奇心が強く行動力・人間興味力が高い地域の児童・生徒を発掘し、その能力・資質を育成する2段階の教育プログラムを実施します。

第1段階の「マスタープログラム」では、新潟大学佐渡自然共生科学センターを活用した「佐渡合宿」を行い、佐渡島の多彩な自然を体験し共生科学について学びます。また、数理科目やデータサイエンスの科学講座や、地域の施設（植物園、博物館、大学研究所、企業工場など）での体験学習を通じ、課題発見力を育成します。

第2段階の「ドクタープログラム」では、受講生自らが選んだテーマについて、研究室に所属して研究体験と成果発表を行い、連携機関・企業を利用した体験も加え、課題解決力を育成します。



主催：新潟大学      連携機関：福島大学、新潟薬科大学、新潟工科大学  
 各教育委員会（新潟県、新潟市、糸魚川市、佐渡市、山形県、長野県）  
 一正蒲鉾株式会社、新潟県立植物園、糸魚川フォッサマグナミュージアム

## 育成塾の内容

### 第1段階：マスタープログラム

- 選抜された40名を対象とします。
- 7月末から翌3月まで、月2回程度の活動を行います。
- 修了者には、マスタープログラム修了証を授与します。

- ◆ 科学講義等  
会場：新潟大学五十嵐キャンパス  
日時：原則土曜日  
10:00～、または13:00～
- ◆ 体験学習  
詳細はWEBにて案内します。

### 2019年度 年間メニュー（予定）

回	月	講座名	内容
1	7/27(土)	入塾式	オリエンテーションとオープニングレクチャー
		科学基礎（物理）	「望遠鏡を作って、星について調べてみよう！」
2	8/3(土)	科学基礎（地学）@ときめいと	「S字型アンモナイトの不思議」（アンモナイト展との連携）
3	8/17(土)	体験学習：糸魚川ジオパーク	「フォッサマグナとヒスイ」 糸魚川ジオパークで地球の巨大な裂け目を学ぶ。
4	8/25(日)	体験学習：新潟大学脳研究所	「見てみよう！ヒトの脳と心」 ヒトの脳を見てその不思議を感じ考える。
5	9/21(土) ～22(日)	佐渡合宿（1泊2日）	佐渡島の“森・里・海”を舞台に体験学習。自然と人の共生に向けた課題を学習。また、科学入門講座も実施。
6	9/28(土)	科学基礎（数学）	「役に立たない数学」
		科学基礎（生物）	「おたまじゃくしのしっぽはなぜ縮む」
7	10/12(土)	体験学習：新潟県立植物園	「植物のレスキュー隊」 新潟県立植物園で生物保護活動の最前線を学ぶ。
8	10/26(土)	科学基礎（化学）	「ローソクの科学」
		科学基礎（データリテラシー）	「データを科学しよう！」
9	11/16(土)	科学基礎（科学と社会）	「東日本大震災復興とロボット」
		研究紹介1	ドクタープログラムでの課題研究テーマを紹介。
10	11/30(土)	体験学習：一正蒲鉾株式会社	「一正蒲鉾株式会社で学ぼう！」 蒲鉾などの製造工場を見学し、企業での科学技術を学ぶ。
11	12/14(土)	基礎英語	「英語で自己紹介してみよう！」
		留学生交流会	新潟大学の留学生との交流会。
12	12/21(土)	研究紹介2	ドクタープログラムでの課題研究テーマを紹介。
		大学生・院生交流会	新潟大学生、大学院生との交流会。
13	1～2月	研究室体験	研究室での活動を体験。
14	3月	成果発表会	マスタープログラムでの活動成果を発表。

### 第2段階：ドクタープログラム

2020年度より

- マスタープログラム修了生の中から選抜された10名を対象とします。
- 自らが選んだ課題について個別の研究を一年間を通じて実施します。
- 個別の研究に加え、佐渡合宿（国際臨海実習の見学）や震災復興ロボット製作実習などの活動を行います。
- 修了者にはドクタープログラムの修了証を授与します。さらに、「新潟ジュニアドクター」の称号を付与します。
- 高大連携事業「サイエンスキャンパス新潟」で継続して個別研究が可能です。

注) 科学技術コンテスト等への挑戦をサポートします。  
優秀な研究成果は、国際会議等で発表を行います。

新潟大学 理学部 事務室 新潟大学 ジュニアドクター実施委員会

お問い合わせ

TEL:025-262-6101

<http://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/jrdr/>